

赤潮情報第20号

（八代海：シャットネラ、コクロディニウム警報 続報）

（カレニア注意報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

シャットネラが1500細胞確認されており、嚴重な警戒が必要です。

本日、熊本県と漁業者グループが調査したところ、シャットネラ属が海水1mL 当たり**最大1500細胞** 確認されました。津奈木町沖と天草市楠浦周辺では本種による着色も確認されており、**嚴重な警戒が必要です**。またコクロディニウムは**最大58細胞** 確認、カレニアも**最大83細胞** 確認されており、海況によって、さらに増殖する可能性があります（詳細は下図を参照してください）。

これらの種は有害で、魚介類がへい死することがあります。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等を行っている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意するとともに、餌止めや粘土散布等の対策を行ってください。

※数字は水深0m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりのシャットネラ属の細胞数です。【採水時刻】
()の数字はコクロディニウム ポリクリコイデス。[]の数字はカレニア ミキモイ。

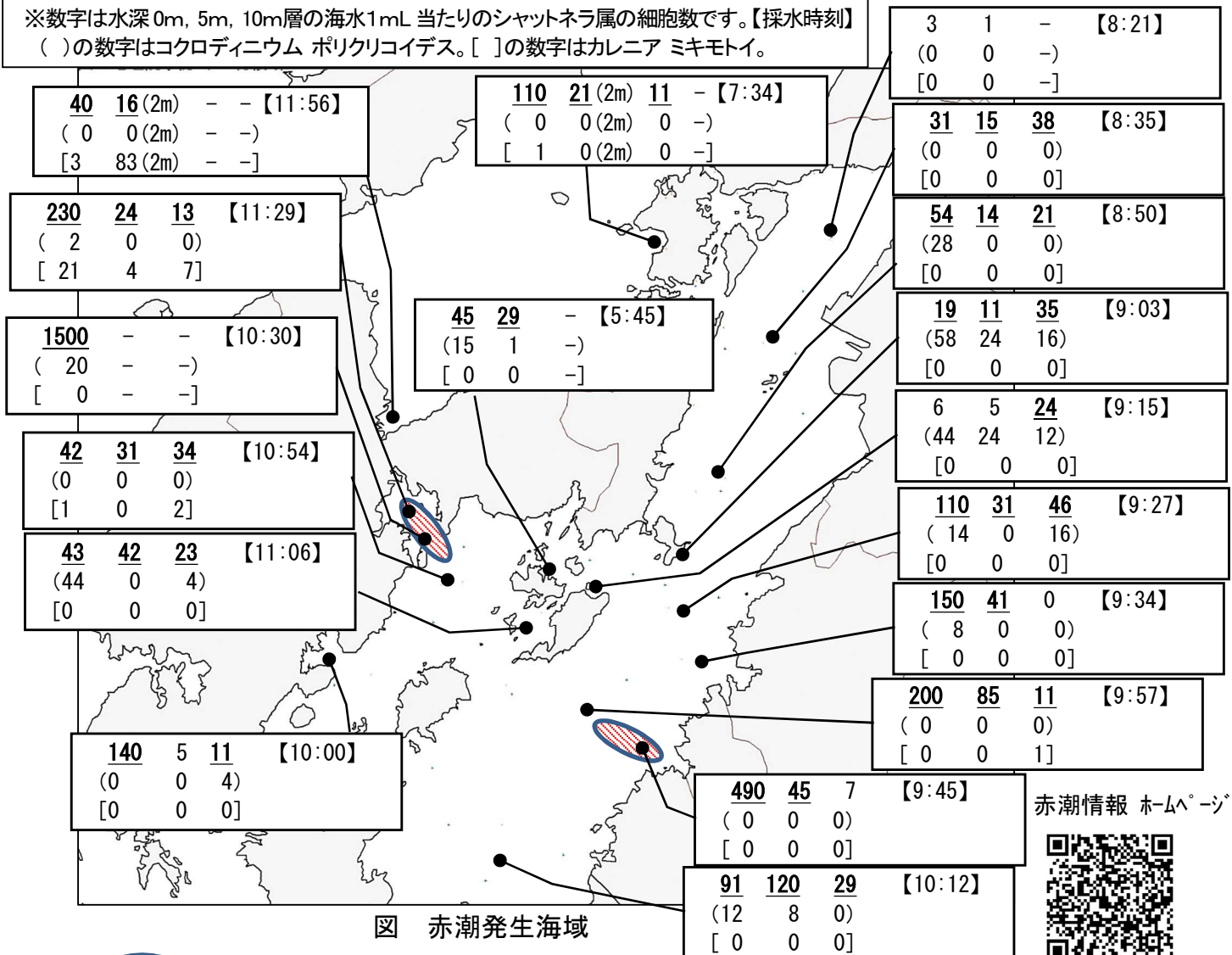


図 赤潮発生海域

※ はシャットネラ属による着色域です

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1